

「第 20 回東日本 U15 中学生ラグビークラブ大会」

～兼太陽生命カップ 2026 第 17 回全国中学生ラグビーフットボール大会

東日本地区 RS の部 2nd.ステージ & 女子の部 1st.ステージ～

＜実施要項＞

【目的】

関東ラグビーフットボール協会管下 17 都道府県の中学生ラグビースクール・ジュニアラグビークラブの単独チーム(ラグビースクール/男子の部・12 人制)、及び管下中学校を含む都道府県等の女子代表チーム(女子の部/女子のみ 7 人制)によるラグビーフットボール大会を実施することによって、以下を達成することを目的とする。

- 1) ジュニアラグビー競技の普及活動の推進
- 2) 中学生選手の育成、及びラグビー競技の正しい理解と競技力の向上
- 3) ジュニアラグビーの地域指導者、及び関係者の正しい指導の認識と指導レベルの向上、及び関係者間の融和・交流

【名称】「第 20 回東日本 U15 中学生ラグビークラブ大会」

～兼太陽生命カップ 2026 第 17 回全国中学生ラグビーフットボール大会

東日本地区 RS の部 2nd.ステージ & 女子の部 1st.ステージ～

【主催】関東ラグビーフットボール協会

【主管】関東ラグビーフットボール協会普及育成委員会・スクール中学生部門

栃木県ラグビーフットボール協会

【日程】2026 年 6 月 6 日(土) 6 月 7 日(日) 他

【会場】栃木県総合運動公園 第二陸上競技場、サッカー・ラグビー場(2 面)他

【近隣県での 1 回戦】 希望都道府県協会が想定を超え、2 日間での円滑な大会実施が物理的に困難な場合、1 回戦の一部を 5 月下旬に当該チームの所在地域、近隣地域にて実施する可能性も検討する。

＜実施条件は以下の通り＞

(条件) 道県協会において参加希望のチームが単数、又は少数(想定例 4 チーム以下)の場合

(対応) 1)の条件に該当する近隣道県の推薦 1 チーム同士にて 1 回戦を実施する

(会場) 会場、日程は該当道県協会にて検討し、関東協会にて調整の上、決定する

(補助) 当該 1 回戦はレフリーフィー、ドクターフィー、施設使用料の一部を補助する

【参加チーム】 概略

＜男子 RS の部＞ 管下都道府県協会から推薦された単独チーム(各都道府県 1 チーム)

＜女子の部＞ 管下都道府県協会から推薦された代表チーム(各都道府県 1 チーム)

特例として複数の都道府県が合同して組成する代表チームの参加も可(主催協会にて要件審査)
(注2) 今年度出場チーム 未定 (参加ニーズ確認後に検討の上、決定する)

【参加チームの要件など】

《男子RSの部》

- 1) **チーム**： 関東ラグビーフットボール協会（以下「当協会」という）管下の都道府県協会が参加を希望し、当該協会の会長が推薦する成績優秀、品行方正であり、且つ本大会への参加を希望する単独チームとする。

なお、当該チームは、「主登録」されている男子選手で構成されていることとする。

- 2) **推薦**：希望する都道府県協会は1チームに限定して推薦することができる。推薦を希望する都道府県協会は2026年5月3日（日）までに参加ニーズ確認書を当協会にメールにて提出する。

意思表示した当該県協会には確認後、直ちに申込書類を送付するので、当該都道府県協会からの推薦チームは **2026年5月の別途、関東協会が指定する日時**までに当該書類を提出する。(申込期限遵守)

- 3) **チームの要件**： Rugby Family にてラグビースクール、ジュニアラグビークラブ等のカテゴリーに単独チームとして登録していること

※ なお、年初に選手数不足からチームが組成できないなどの理由から複数のチームが合同して単独チーム申請し、事前に都道府県協会、関東協会、JRFU に承認されている場合は参加可とする この場合、強化を目的とした合同チームの参加は認められない

- 4) **チーム編成**： チームは、登録候補選手（スコッド）15名以上30名以内、監督1名、コーチ2名で編成する。※監督、コーチの内、最低1名は新スタートコーチ以上の資格を有していること。※1チームの選手登録（ベンチ入りメンバー）は15名以上22名以内、監督1名、コーチ2名とし、期限までに事前にメンバー表を提出する。※選手登録は登録候補選手（スコッド）の中から1試合毎に選出する。

※セーフティアシスタント1名を別途、登録する。但し、ベンチ入りはできない。

《女子の部》

- 1) **チーム・推薦・代表編成**：当協会管下の都道府県協会が参加を希望し、当該協会の会長が推薦した女子選手で構成する品行方正な都道府県代表チームとする。

※ 女子選手の登録が少数の都道府県協会に限定して、当協会による調整、承認を得て、複数の都道府県を合同して代表チームを編成することができる。

※ 参加女子選手は、ラグビースクール(含むジュニアラグビークラブ)、中学校等に「主登録」しており、主登録チームから当該協会に参加推薦を受けた者とする。

- 2) **特例措置**：女子の部の推薦も男子の部と同様に各都道府県協会1枠とする。但し、普及の観点から参加チーム数、日程、及び試合数等の調整ができる場合に限定して、特例としてオープン参加(上位大会への出場権や順位などはなし)として都道府県代表、スクール代表、中学校代表など、複数チームの参加を検討する場合がある。

3) **推薦期日**：推薦を希望する都道府県協会は 2026 年 5 月 3 日（日）までに参加ニーズ確認書を当協会にメールにて提出する。意思表示した当該県協会には当協会にて承認後(少人数チームの場合は合同編成調整後)、直ちに申込書類を送付するので、当該チームは別途、関東協会が指定する日時までに当該書類を提出すること。(申込期限遵守)

4) **チーム編成**：チームは、登録候補選手（スコッド）10 名以上 15 名以内、監督 1 名、コーチ 2 名で編成する。※監督、コーチの内、最低 1 名は当該協会の委員とし、且つ新スタートコーチ以上の資格を有していること。※1 チームの選手登録（ベンチ入りメンバー）は 10 名以上 15 名以内(関東協会ローカルルール)、監督 1 名、コーチ 2 名とし、期限までに事前にメンバー表を提出する。※ 選手登録は登録候補選手（スコッド）の中から 1 試合毎に選出する。 ※SA 1 名を別途、登録する。但し、ベンチ入りはできない

(注) 但し、「太陽生命カップ 2026 第 17 回全国中学生大会・ファイナルステージ」ではスコッド、ベンチ入りメンバーともに 12 名以内になる可能性があるので予め承知すること

【選手の参加資格】

(1) **参加選手資格**は、Rugby Family にて参加チーム(女子の部は推薦チーム)を通じて「主登録」している現中学 2、3 年生（平成 23 年（2011 年）4 月 2 日～平成 25 年（2013 年）4 月 1 日に生まれた者）を対象とする。（参加申込書に JRFU 共通個人 ID を記載する）

(2) **過年度生**、外国籍選手については、JRFU の大会規定による（※ 巻末参照下さい）

(3) **保護者が参加を承諾した者**であり、自ら参加を希望する者

- ・ 期日までに保護者承諾書の提出必須選手は保護者の同意の元、選手自らが参加する意思を持っていること

(4) **参加者全員は日々の検温**を行い、37.5 度以上でないことを確認する

- ・ 37.5 度以上の者の参加はできない

【**競技規則**】（公財）日本ラグビーフットボール協会制定の「2022 年度 U-15 ジュニアラグビー競技規則」による。同時に同協会「U-15 ジュニアラグビー競技ガイド」を準拠する。

注：女子の 7 人制での実施：女子の部は、「太陽生命カップ 2026 第 17 回全国中学生ラグビーフットボール大会ファイナルステージ」が 7 人制で実施される為、「7 人制」で実施。

※ レッドカードを受けた選手は原則としてその後の本大会の試合には出場できない。

但し、最終決定は主催協会普及育成委員会の決定に委ねる。

【**組合せ・対戦**】 主催協会・普及育成委員会 中学生 RS 部門にて決定する。

- ・ 参加ニーズの確認後に調整の上、作成する別紙、組合せ・対戦表に記載する。

【競技手順・順位決定方式】

1) 競技手順・注意事項

(1) **競技手順**： 別途作成する大会マニュアルに記載する。

(2) **注意事項**： 以下、遵守すること。

履行されない場合は該当者(チーム)の退出、及び上位大会への推薦対象からの除外を検討する。

- ・ 登録コーチや登録候補選手を除いて、競技エリアへの立ち入りは禁止する

- ・ コーチ、指導者等が、試合中に大きな声での指示や叱咤激励することを禁じる。
- ・ ベンチ以外のエリアからの指示等も厳禁とする。
- ・ レフリー、相手チーム、役員への批判、中傷を禁止する。
- ・ 必要以外の方々について大会本部席などへの侵入はお断りする。
- ・ 注意事項やルールを守っていない方は会場エリア(競技エリア)からの退出を求める。

2) 順位決定方法 (スクールの部、女子の部とも予定)

◇ リーグ戦：勝ち数の多いチームが上位となる。

2 チーム以上が同じ勝ち数の場合、下記の順(多い)で順位を決定

① 引き分け数 ② 総得失点差 ③ 総得点 ④ 総トライ数 ⑤ ゴール数

※ ①～⑤で決定できない場合は、抽選とする。

◇ トーナメント戦:同点の場合上位戦へ進出するチームは、下記の順(多い)にて決定

① トライ数 ② ゴール ※ ①～②決定できない場合は、抽選とする。

3) 試合の成立

天災、天候不順などで試合が中断し、当日中に再開が困難な場合は、以下の通りとする。

・ 順延となった場合

- ① 前半戦で中断した場合、再試合として前半KOからの開始
- ② 前半終了後の中断の場合、後半KOからの開始

・ 順延が不可能な場合

- ① 前半戦で中断の場合、引分け トーナメント戦での次戦への出場は抽選
- ② 前半終了後の中断の場合、その時点でのスコアで決定

【表彰】各部門とも1位、2位チームを表彰する

【全国大会への推薦】

本大会において、男子スクールの部は上位3チーム、女子の部は上位3チームの成績を収め、且つ品行方正であると認められたチームを「太陽生命カップ2026第17回全国中学生ラグビーフットボール大会」に推薦(予定)する。なお、女子の部については、別途、地域性などを考慮して別途、1チームを推薦(未定)する場合がある。

(注意)4月24日現在、推薦チーム数は、当該大会の概要決定前の為、変更する可能性がある。

【傷害保険】参加チームにてスポーツ安全保険などの傷害保険に加入していることとする。

【疾病・負傷/保険診療可能な書面(カード)の持参】

競技中の疾病・負傷などの応急処置は原則として主催者側が行う。必ずマイナンバーカード、健康保険資格確認書等の医療機関において保険診療ができる書類等(含むカード)を持参のこと。その場合、医療費その他の経費は、当該チームの負担とする。

【費用】自己負担とする。

【参加費】男子1チーム当たり25,000円、女子1チーム18,000円を徴収する。

参加費は事前に銀行振込にて支払う 詳細は参加が認められたチームに連絡予定

【提出先】関東ラグビー協会事務局 info@rugby.or.jp

【大会マニュアル】

参加が決まった後、別途、大会マニュアルを参加チームに提示する。

※ なお、以下の三事項は必要要件として必須となるので準備すること。

- ・ **帯同レフリー**(原則 B 級、但し、C 級可) を事前に登録し自チーム以外の試合(自チームと同数の試合数)の AR 等を担当
- ・ **記録係**を登録し、自チームの試合を対戦相手と共同で担当
- ・ **中学生(大人は不可、中学生のみ。中学 1 年生可)のボールパーソン 3～4 名**による自チーム試合 (又は前後試合になることも想定) を担当

※ 2 名以下になる場合は予定しているチーム説明会(詳細は別途連絡)までに要申し出

※ 当然、選手などへの声かけや指示は厳禁、違反があった場合は罰則にて対応

【その他】

- ・ 参加チームはセカンドジャージを用意すること。

※会場から近い都道府県(都道府県庁所在地)のチームがホーム、遠いチームがビジターとなる

- ・ マイナンバーカードや健康保険資格確認書などの医療機関で保険診療が可能な書面・カード等を持参すること。

<備考>

<外国籍選手と過年度生徒等の出場に関しては JRFU の中学生大会規定(以下概要)による>

【**過年度生**】※下記過年度生や外国籍選手の扱いについては、JRFU の中学生大会規定に依る。

- ・ 過年度生徒については、中学生に留まっている理由が病気などによって出席日数の不足等やその他明らかに正当な理由がある場合には、1 年間に限定して選手登録することができるが、試合への出場は同一時間に 1 名の出場に限る。
但し、当該選手の所属する中学校長の承諾を要する。但し、外国籍選手に該当する者については、本措置は適用しない。

【**外国籍選手**】外国籍の者は選手登録をすることはできるが、試合への出場は、同一時間に 1 名以内の出場に限る。

- ・ 但し、以下の①～④の内、いずれかに該当する外国籍選手は日本国籍者と同様の扱いとなる。
 - ①本人、両親又は祖父母のうち 1 名以上が日本で生まれた。
 - ②選手登録の時点から遡って連続して 60 か月日本に居住している。
 - ③通算して 10 年以上日本に居住したことがある。
 - ④本人及び本人と生計を一にする者(保護者)の生活の本拠が日本にある。

【注意事項】

- ・ なお、栃木県総合運動公園の施設やエリアの利用申請をして使用することは厳禁とする。

以上